

令和5年度埼玉県学力学習状況調査結果

1 調査の概要（令和5年5月9日実施）（4年生～6年生対象）

埼玉県教育委員会は、平成17年度から学力・学習状況調査を実施してきましたが、平成27年度から内容を一新した「埼玉県学力・学習状況調査」を行っています。これは、子供たちが現在の實力を知り、「どれだけ自分が伸びたか」を実感し、自信を深めていくことを大切にしたいとの考えで行われているものです。以下結果概要をお知らせします。

2 埼玉県・本校の平均正答率と学力レベル及び昨年度からの伸び

		4年		5年		6年	
		国語	算数	国語	算数	国語	算数
埼玉県	平均正答率	63.6	63.9	62.7	63.0	60.8	56.5
	レベル平均	6-C	5-C	6-C	5-B	7-B	6-B
	前年からの伸び	-	-	3レベル	2レベル	2レベル	1レベル
狭山市	平均正答率	61.6	63.4	63.9	65.2	60.7	54.7
	レベル平均	6-C	5-C	6-C	5-B	7-B	6-B
	前年からの伸び	-	-	4レベル	2レベル	3レベル	1レベル
笹井小	平均正答率	56.0	62.7	64.9	74.4	70.4	63.4
	レベル平均	5-B	5-C	5-A	5-B	8-B	7-C
	前年からの伸び	-	-	5レベル	6レベル	6レベル	3レベル

- 平均正答率をみると、5・6年生は、国語・算数どちらにおいても県・市の平均を上回っており、伸び率も高い。しかし、4年生は両教科ともに県・市の平均に達しなかった。課題を分析し4年生から取り組んでいる少人数指導をより充実させる。



令和5年度全国学力学習状況調査結果

（令和5年4月18日実施）

R5 6年生	国語	算数	理科
全国平均正答率	67.2	62.5	（調査なし）
埼玉県平均正答率	68	62	（調査なし）
笹井小平均正答率	74	66	（調査なし）

- 県の学力学習状況調査同様、国語・算数ともに県の平均さらに全国の平均正答率を上回った。（理科は3年に1度の実施のため、本年度は未実施。次回はR7実施予定）

調査の目的は、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証しその改善を図ることです。この趣旨に基づいて本校の結果をお知らせし、ご理解をいただき引き続き本校の教育活動にご協力とご支援をお願いいたします。

全国学力学習状況調査、埼玉県学力学習状況調査も測定できるのは、あくまでも学力の特定の一部であることをご理解ください。